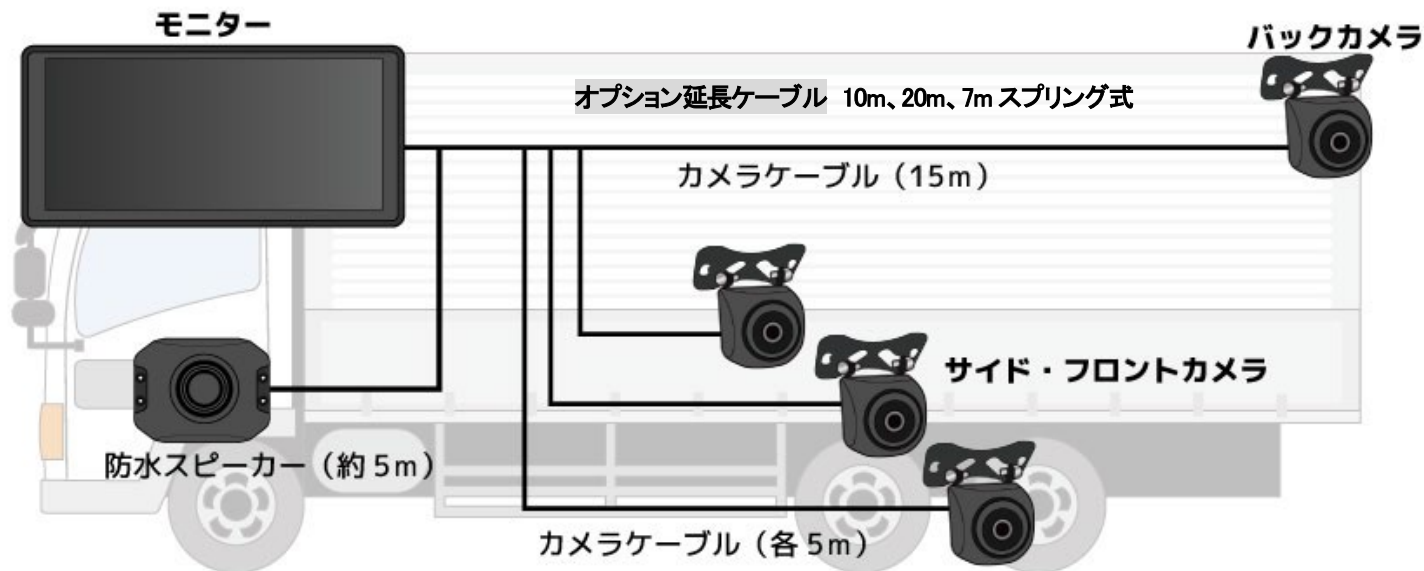


このたびは、弊社商品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

12V／24V 車用



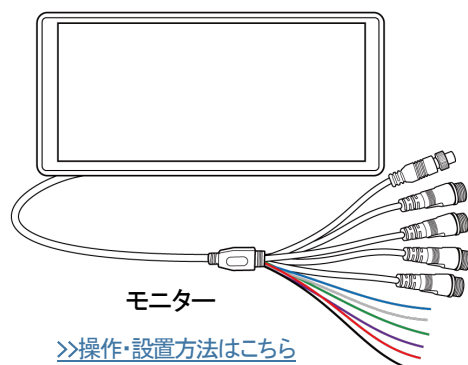
<特徴>

- トラックなどの大型車に取付けが可能
- 200万画素の高精細バック・サイドモニターセット
- 録画機能付 ワイド10インチタッチパネル式モニター
- 音楽・ビデオ再生機能付き

※カメラの映像は鏡像(左右反転)です。
(バックミラーでの見え方と同じです)

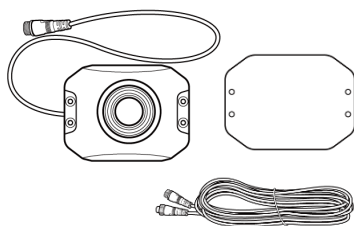
設置前に必ず動作確認をしてください

同梱品の確認

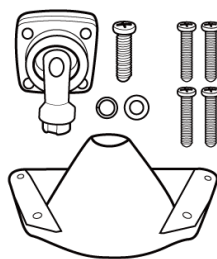


一タ二毛

>>操作・設置方法はこちら



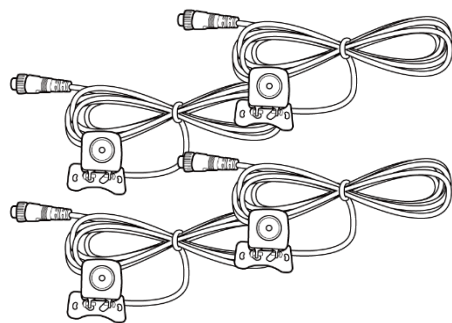
防水スピーカー、
パッド、ケーブル



モニター用スタンド、
固定用ビス

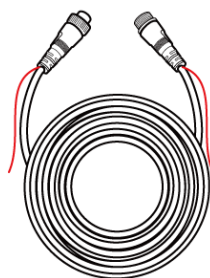


スタンド固定用
両面テープ、ビス

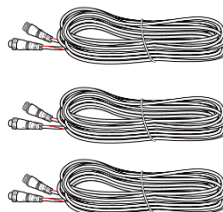


カメラ(4 個)

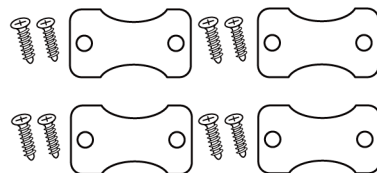
>>操作・設置方法はこちら



15m 延長ケーブル



5m 延長ケーブル(3 本)



カメラスタンド固定用
ビス・両面テープ(4 セット)

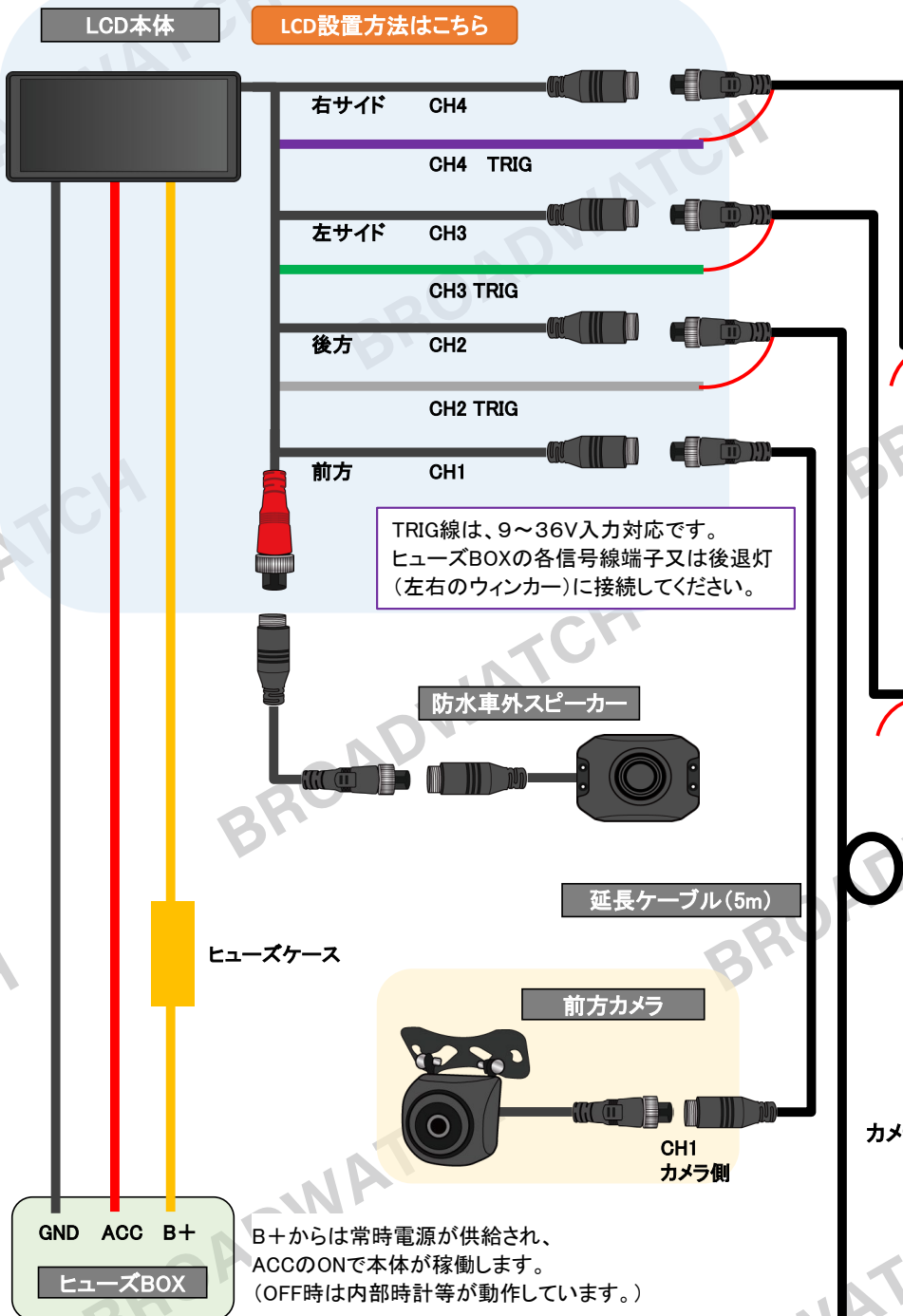
フロント・サイド・バックカメラの配線図(CAR-S-360AI-4B)

AI機能付録画機能付横型10インチ4カメラモニター(前後、左右AI監視で使用)

LCD	用途
USB	音楽、ビデオ再生用
micro SD	カメラ録画記録用

12V/24V車用

CH1	前方カメラ
CH2	後方カメラ
CH3	左サイドカメラ
CH4	右サイドカメラ



ヒューズBOX接続方法はこちら

<後退灯(又は左右のウィンカー)に連動する場合>

接続することで、後退灯(又はウィンカー)の点灯に合わせてカメラ画像が拡大表示されます。

<接続>

LCDから出ているTRIG線を車のヒューズBOXへ接続するか、カメラ延長ケーブルを利用して後退灯(又は左右のウィンカー)から信号を入力ください。

メモリーカード(別売)を挿入すると、録画記録が取得できます。

カメラ電源(12V)はLCD本体より供給されます。

コネクタは防水仕様です。
しっかりと締めてご使用ください。

サイド・バック取付方法はこちら

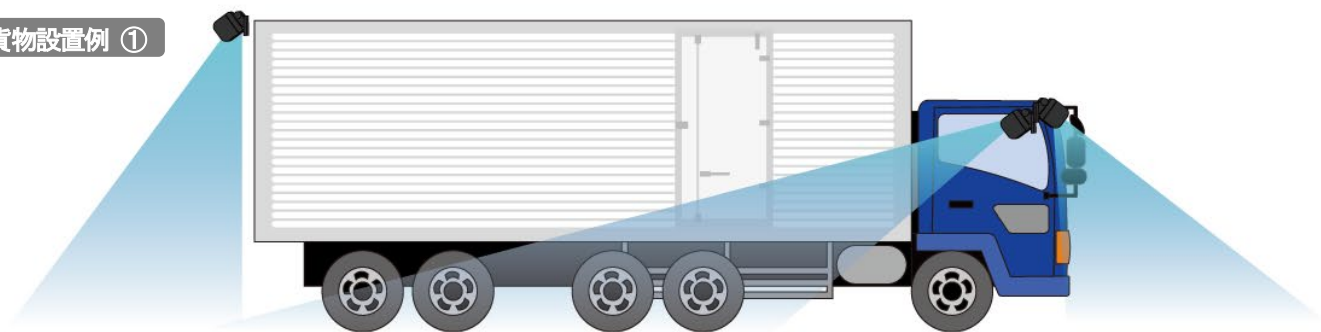
バックカメラの取付け方法

※仮設置をして、カメラの映像(向きや角度)を確認してから設置する位置を決めてください。

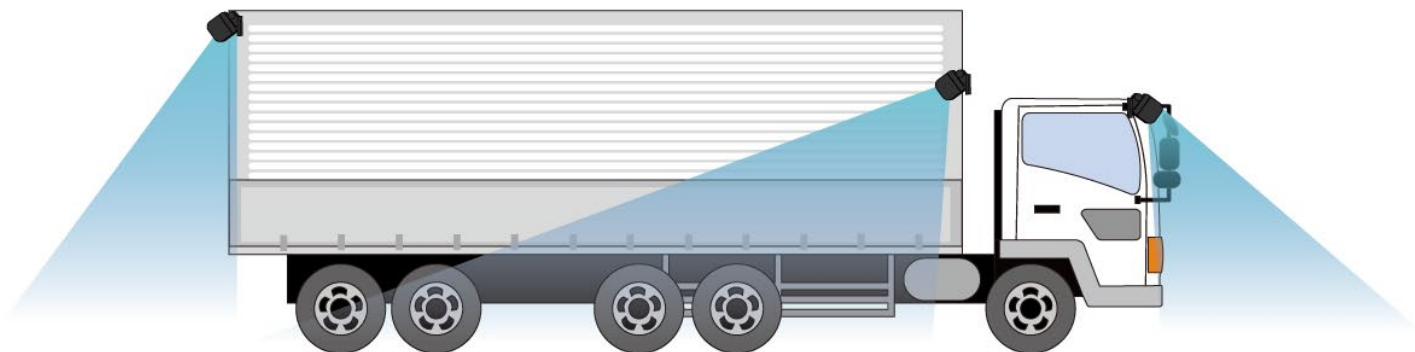
車外への取付け例

- 通常は前後左右に設置しますが、用途によって他の場所へ取付けることも可能です。(設置例参照)
- カメラの左右鏡像は、設定画面で個々に変更できます。

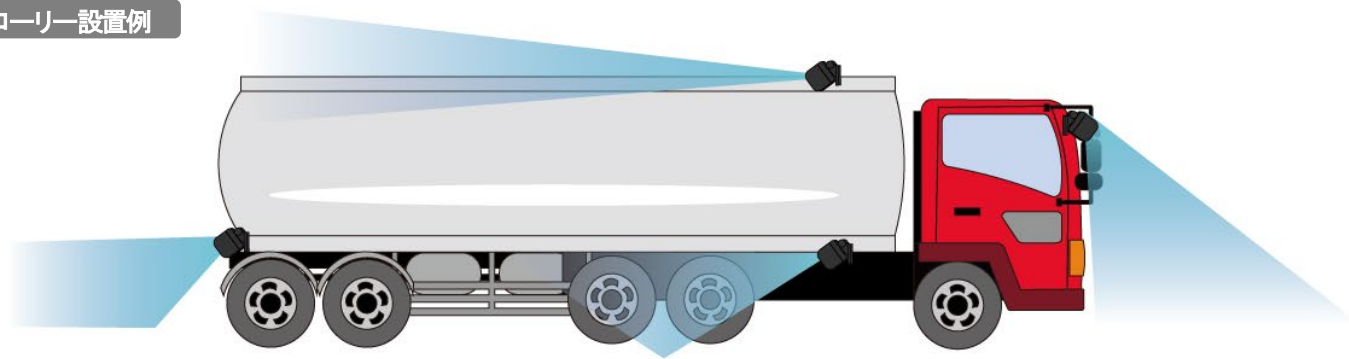
コンテナ貨物設置例 ①



コンテナ貨物設置例 ②



タンクローリー設置例



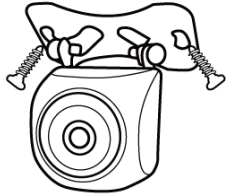
バス・スクールバス設置例



<ビスまたは両面テープで固定する>

■ビスで固定する

カメラスタンドを
付属のビスで固定します。



■両面テープで固定する

カメラスタンドを
付属の両面テープで固定します。



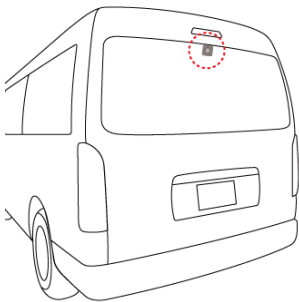
(ご注意)

- ・接着面の汚れを綺麗にふき取り、完全に乾かしてから貼り付けてください。
- ・貼り付けてから 24 時間は水に濡らしたり力を加えたりしないでください。
- ・フッ素樹脂加工された塗装面には貼り付けができません。
- ・貼り直さないでください。

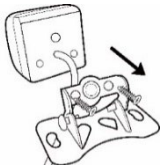
車内への取付け例

・リアガラス(濃いスモークフィルムを貼っている場合は不向きです。)

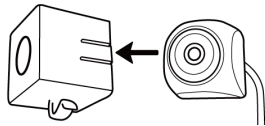
・車内天井部



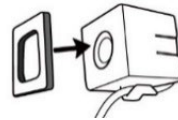
<カメラホルダー(別売)を使用してリアガラスに固定する>



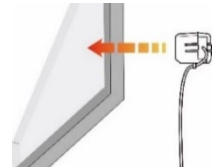
① カメラのスタンドを外します。



② 付属のカメラホルダーにカメラを入れます。



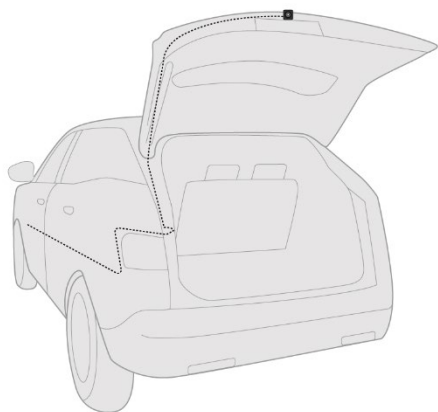
③ カメラホルダーのレンズ側に、付属の両面テープを貼ります。



④ ガラスに張り付けます。

カメラケーブルの引き回し方法

- ・雨水などが侵入しないようにカメラのケーブルを引き込んでください。
- ・ドアやトランクの開閉でケーブルが引っ張られないように、ケーブルは余裕をもたせて引き回してください。
(※ケーブルの挟み込みにご注意ください。)
- ・カメラケーブルはアンテナ配線からできるだけ離して引き回してください。(テレビ・ラジオの音声にノイズが入ることがあります。)



ケーブルコネクタ部について

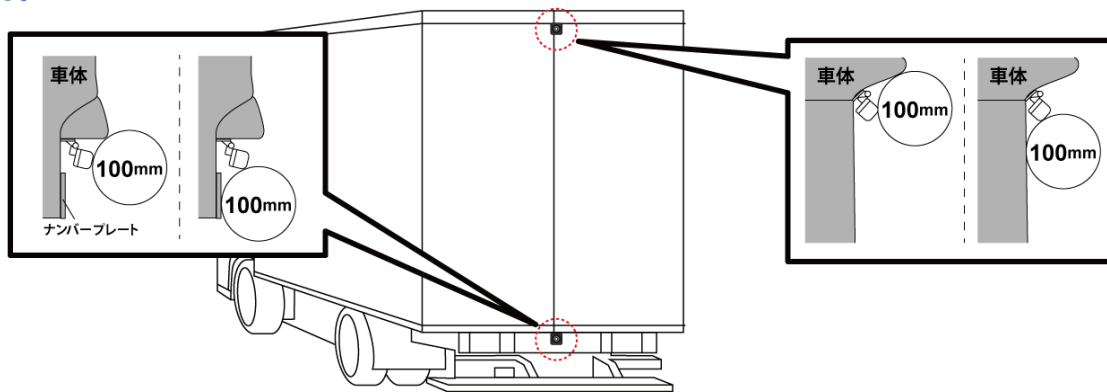
ケーブルコネクタ部は水のかからない車内へ設置してください。
水のかかる部分へ設置する場合は、防水シールで防水加工をしてください。

取付けの注意

- 設置前にカメラの映像(表示向きや角度)をご確認ください。
- カメラを設置する場所の汚れをふき取ってから設置してください。
- 設置する場所は、なるべく左右中央になる位置にしてください。
- カメラが後方の視界を妨げない位置に設置してください。
- カメラの車外設置位置については「道路運送車両の保安基準」に従って取付けてください。
(保安基準は改訂されることがあります。)

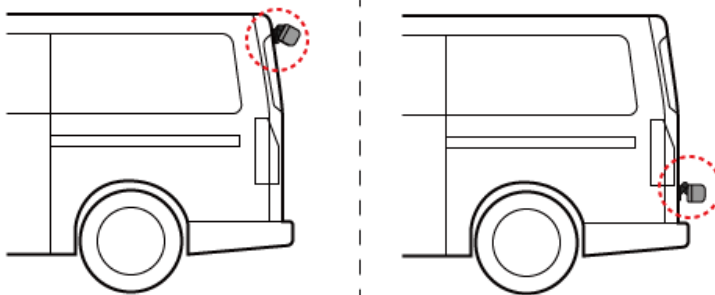
【道路運送車両の保安基準】

カメラブラケットやカメラ本体後部が直径 100mm の球と接触しないように、リアスポイラーやリアガーニッシュなどの下面に装着する。



- カメラが車幅からはみ出さないように設置してください。

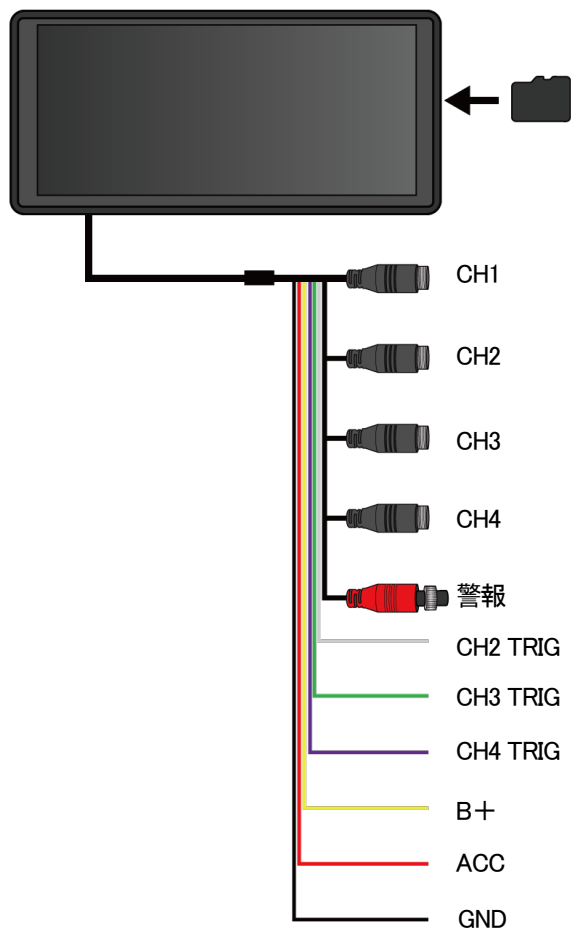
誤った取付け例



- カメラ後部が車両に隠れるように設置してください。
- カメラがナンバープレートのナンバーを隠さないように設置してください。
- ドアやトランク開閉時にカメラやケーブルが干渉しないようにしてください。

機器説明

配線図を参照して接続してください。



microSD カードスロット (運転録画用)

金属端子面が LCD の裏側になる向きで挿入してください。

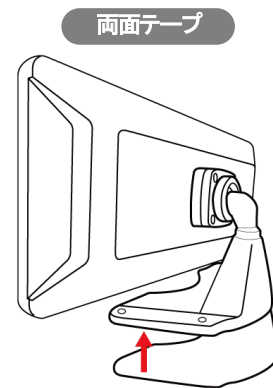
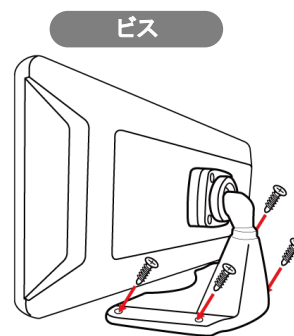
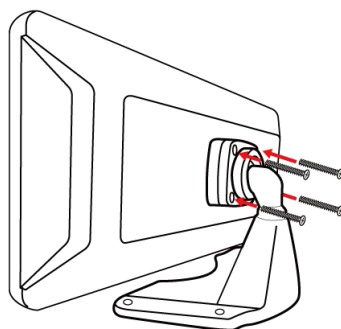
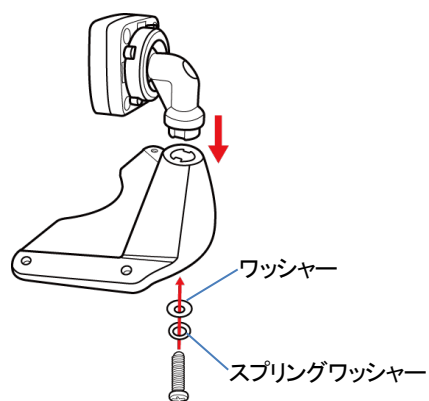
USB メモリー (音楽、動画用)。

設置方法

1) 付属のスタンドを組み立てます。

2) 組み立てた付属のスタンドを LCD モニターに取付けます。

3) 両面テープまたはビスで車両に取付けてください。



操作方法

起動後上記画面が表示されます。

タッチパネル操作で画面の指示に従い操作ください。

後退時の AI 機能は、バックギアに入れた時に動作します。



<ストレージについて>

microSD カードは録画記録用(録画、再生)で使⽤します。

USB ポートは USB メモリーを差し込み、ミュージック、ビデオで使⽤します。

<スピーカについて>

防水車外スピーカ ・ 運転に関する警告音声で使⽤します。

ミュージック、ビデオ音声は LCD 内蔵のスピーカを使⽤します。

<左下アイコン>

音楽データの再生コントロール、画面輝度調整を行えます。

<スマートドライブ>

AI 機能の設定を行います。

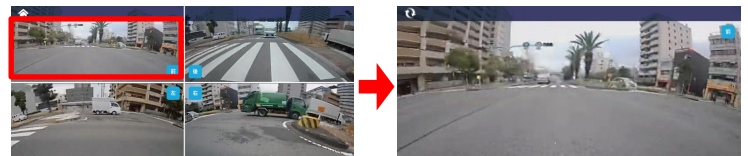
AI 認識エリア、AI 認識感度、AI 機能の ON/OFF を行います。

<録画>

カメラの解像度は 1080P ですが、録画データは各チャンネル 960 × 540 ピクセルで保存されます。

<表示>

カメラの映像をタップすると、そのカメラ映像を表示します。



右上のアイコンをタップすることによりカメラ映像の切り替えができます。

(前方 ⇒ 後方 ⇒ 左サイド ⇒ 右サイド ⇒ 前後 ⇒ 左右)



<設定>

各種設定を行います。言語を日本語に設定してご使⽤ください。

<ワンポイント説明>

画面説明ではわかりにくい単語のみ説明しています。

ループ録画 ・ 録画データは指定された時間に分割保存されます。

タイムラプス録画 ・ 駐車監視時フレームレートを落として録画します。

ナンバープレート ・ 無効な機能です。

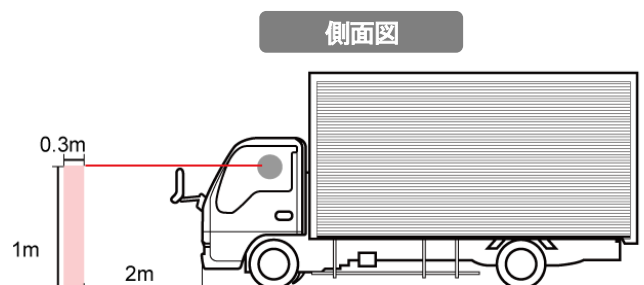
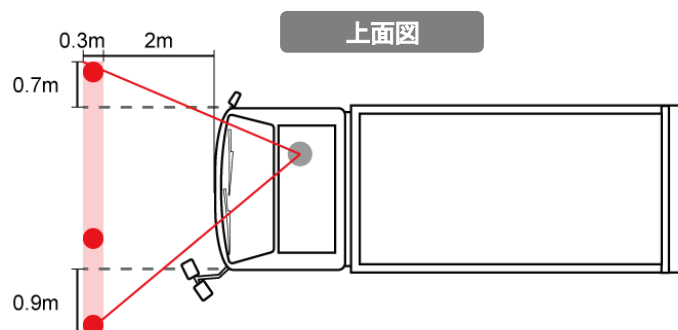
“録画”ボタン ・ 運転録画の ON/OFF を制御します。起動時には自動的に録画開始します。

取付けの注意

■ ダッシュボードに設置する場合は、運転者の視界を妨げない位置に設置してください。(道路運送車両の保安基準を参照)

【道路運送車両の保安基準】

自動車の前方 2m にある高さ 1m、直径 0.3m の円柱(6 歳児を模したもの)を鏡等を用いず直接視認できること



■ 高温または低温になると動作不良や故障の原因となります。(LCD モニター動作温度: 0~50°C)

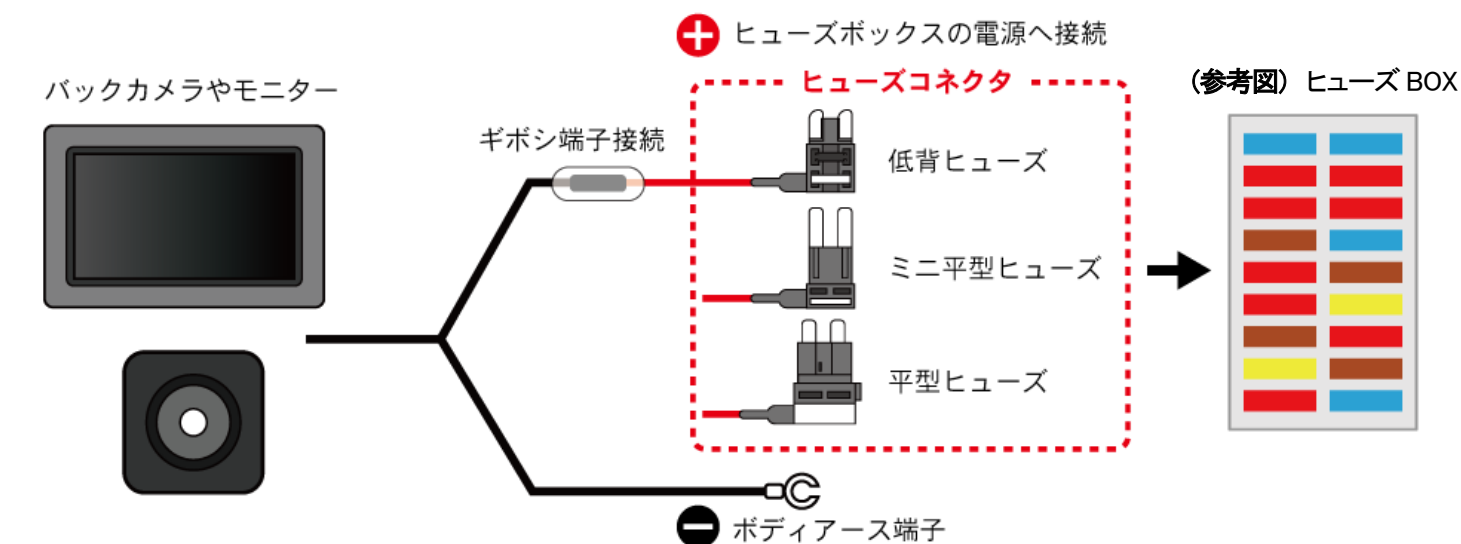
■ 振動や急ブレーキ等で動かないよう確実に固定してください。

電源・信号について

ACC	車のエンジンオンにより電源が供給される端子です。
B+ (主電源)	エンジンを切っても電源が供給されている端子です。(電源バッテリーと同様)
バック信号(+)	後退灯の電源線や NAVI のバック信号線に接続します。
GND	ボディアース(車体に接続するマイナス線)です。 ボディアースが取れるのは、むき出しの部分で金属の鉄板になっている所です。(塗装部ではありません)

ヒューズ BOX からの電源取り出し方法(ACC,B+、GND)

ヒューズ BOX は車種により位置や形状が異なるので、車種ごとに対応ください。
またヒューズコネクタ(別売)を使用する場合は車種に適合したヒューズコネクタを使用ください。



(参考図)

ヒューズ BOX ボルト部分からボディアースをとる

車体ボルトからボディアースをとる



後退灯から信号の取り出し方法

後退灯に連動した動作をさせるには、後退灯配線部分より信号を取り出します。

(参考図) 後退灯配線部分



設置配線の専門店依頼の場合

最寄りの車修理店、カーメンテ店等へご相談ください。

設置上の重要事項

【取付けにおける免責事項】

- 1) 本製品を取付ける際、車両本体への穴あけやビス穴加工等が必要になりますが、お客様にて確認後加工をください。
万一本製品の不具合や使用都合により使用をやめる場合、車両本体への加工についての現状復帰はお客様自身で行って下さい。販売店、設置業者（サービスショップ）及び製造元はいかなる場合においても一切の原状復帰要請には対応していません。
- 2) 製品の電源対応電圧（DC12V 又は DC24V）や極性を間違えた場合は、製品保証対象外となります。
- 3) 取付け前に仮配線をして動作確認後、設置ください。
- 4) 製品保証は製品のみ故障や不具合を対象としており、再設置等の費用補償は対象外です。

【安全上のご注意】

- ・商品説明書の“安全上のご注意”をよく読んでお守りください。
- ・商品説明書の“安全上のご注意”及び“設置上の注意”を守らない場合、各種の事故、火災、感電の原因となります。

取付けに必要な工具例（商品により異なります）

ドライバー、電動ドリル、六角レンチ、ハンディリムーバー、ワイヤーストリッパー、ニッパ、ラジオペンチ、ポンチ、カッター、定規、マスキングテープ、ケプラー手袋、融着テープ又はビニールテープ、配線止（結束バンド等）

設置上の注意

- ・ プラスとマイナス経路の短絡はしないでください。
- ・ 作業内容によりケプラー手袋を装着し、手を保護してください。
- ・ 本機を次のような場所には取付けないでください。
前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所。
- ・ 車体のボルトやナットを使用して機器の取付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。
- ・ ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。
- ・ 電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。
- ・ 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁してください。
- ・ コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめて固定してください。
- ・ 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。
- ・ 配線図で指定された通りに接続してください。
- ・ コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。
- ・ ヒューズ等部分を外したり、切断したりしないでください。
- ・ 電源用リード線をバッテリーに直接接続しないでください。
- ・ 本機を車載用として以外は使用しないでください。

設置、配線方法

各製品の説明書を読んで設置ください。

配線場所やリレーBOX への接続は使用する車両に合わせて設置ください。

動作確認

設置前に配線を接続し製品の動作確認をしてください。

設置後に製品の動作確認をして下さい。調整が必要な製品は、各製品の説明書を読んで調整ください。

安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

●表示の説明

△警告	取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
△注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

●絵記号の説明

⊘	禁止の行為を示します。	❗	実行しなくてはならない内容を示します。
---	-------------	---	---------------------

警告

- ❗ 異常現象(煙、異音、異臭など)が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元までご連絡ください。
- ❗ 本製品の取付け及び配線コードが運転やエアバックの動作の妨げにならないようにしてください。ケガや事故の原因となります。
- ❗ 本製品の設置や配線は専門的な知識が必要です。専門知識や技術がない場合は専門技術者にご依頼ください。誤った設置や配線は事故や故障の原因となります。
- ❗ 配線作業時は必ずバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。外さずに作業を行うとショートや火災の原因となります。
- ❗ 接続端子は奥まで確実に差し込んでください。
- ⊘ 本製品は DC12V～24V 車で動作します。それ以外の電圧車両には取付けないでください。
- ⊘ お客様による修理、分解、改造は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- ⊘ 異物、油滴、液体を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ⊘ 視界を妨げる場所、運転を妨げる場所に設置しないでください。
- ⊘ サンシェードをご使用の場合は、本製品をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないでください。高温になり故障や火災の原因となる恐れがあります。
- ⊘ 布をかけるなど本製品の放熱を妨げるような使用をしないでください。発火の原因となります。
- ⊘ 運転中は走行中に操作をしたりモニターを注視したりしないでください。
- ⊘ 本製品や付属品、梱包材はお子様の手の届くところに置かないでください。誤嚥や窒息、ケガの原因となります。
- ❗ 本製品の配線および設置は説明書に従って正しく行ってください。誤った配線や設置は、事故や故障の原因となります。

注意

- ❗ 電源コネクタや端子の汚れは綺麗にふき取って接続してください。また、端子は確実に差し込んでください。不十分な接続は動作不良、感電、発熱、火災の原因となることがあります。
- ❗ 本製品の設置は確実に行ってください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ⊘ 機器を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ⊘ 不安定な場所に設置しないでください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ⊘ 濡れた手で操作をしないでください。感電の恐れがあります。
- ⊘ 車外にカメラを設置した場合は、高圧力での自動洗車は行わないでください。
- ⊘ モニターに同一画面を長時間表示すると、画面が焼き付いてダメージを与えます。電源を切るなどして同一画面を長時間表示させないようにしてください。
- ⊘ モニターの画面に圧力をかけたり、引っかけて傷をつけないようにご注意ください。
- ⊘ 次のような場所では使用及び保管しないでください。(油煙や湯気が直接当たる場所。熱器具、加湿器の近く。可燃性ガスのある環境。炎天下、高温な環境。)

【AI 機能、モニター機能について】

本製品は運転を補助する装置として使用するもので、運転の安全についてはお客様ご自身で十分に確認してください。

AI 機能は画像をもとに判断しています。天候やカメラの状態により誤作動や動作しない場合があります。

- ・撮影データに関しては一切の責任を負いかねます。他者の著作権、肖像権等を侵害しない範囲でご使用ください。
- ・本製品の使用によって発生した損害、被害に関しては一切の責任を負いかねます。
- ・急激な明るさの変化は録画品質が一時的に落ちます。
- ・他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変えてみてください。
- ・この機器の保証は国内に限り有効です。
- ・カメラ以外は防塵、防水仕様ではありません。

仕様

※仕様は予告なく変更される場合があります。

【カメラ】型番:CAR-CAM-M1080P

解像度	1920×1080	レンズ画角	約 140° (対角)
画像	鏡 像	出力信号形式	AHD
信号コネクタ	M12 - 4 ピン航空コネクタ	電源	DC12-24V/1A
最低照度	0.1LUX	動作温度	-10～50℃
防水機能	IPX7 相当		
本体サイズ(ケーブル・スタンド除く)	約 23×23×25mm		
質量(ケーブル・スタンド含む)	約 40g		

【モニター】型番:CAR-LCD-A10H1NCH

信号形式	AHD	LCD	TFT 10.36 インチ
解像度	1600×720	動作温度	0～50℃
入力チャンネル	4 チャンネル	電源	DC12-36V
カメラ電源出力	DC12V	メモリー	microSD カード(最大 128GB、V10 以上)
本体サイズ(スタンド・ケーブル除く)	約 270×125×30mm		
質量(スタンド・ケーブル含む)	約 1040g		

【延長ケーブル】約 5m(3 本)、約 15m

【防水スピーカーケーブル】約 5m

サポート

お問い合わせはこちら



お客様サポートサイト

<https://www.broadwatch.jp/support/>

製品保証書

保証期間：お買い上げ日より 1 年間

型番：CAR-S-360AI-4B

お買い上げ日

販売店名

※お買い上げ時のレシートも一緒に保管してください。

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。
※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。製品保証を受ける際に必要になります。



株式会社 ブロードウォッチ

堺センター 〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町 3 丁 1-7

<https://www.broadwatch.jp/> (ホームページ)

050-3786-0010 (お問い合わせご案内ダイヤル)

MADE IN CHINA

CAR-S-360AI-4B (2025.02)